



きく組

2026年2月

第6号



## はっぴょうかい たのしかったね

きく組は『まゆとおに』の絵本で表現遊びをしました。やまんばのむすめ まゆの絵本で、まゆとおにが仲良くなるきっかけが描かれています。素直で可愛らしくも強く逞しいまゆに、まゆを食べようと企む鬼の失敗する姿がなんともコミカルで親しみ深く、子ども達もすぐに大好きな一冊となり、まゆとおにになりきって掛け合いを楽しんでいました。

練習を始めた時から歌やセリフはすぐに覚え、自由遊びの時でも楽しそうに口ずさむ姿が見られました。大きな松の木を引っこ抜いて、バキバキ折る場面と、大きな岩を3つ抱え上げて歩く場面は、子ども達の大好きな場面です。どんな動きにするか子ども達と一緒に考え取り入れました。また、たっぷり水を入れたお鍋を沸かす場面はメロディーに合わせて身振りを交えながら声を揃えて歌う姿が圧巻でした。まゆとおにの可愛らしい姿を表現したかと思えば、お鍋のお湯がぐらぐら沸いていく表現をしたりと様々な場面をどの子もいきいきと表現していました。リズムよく移動し、全員で斜めになったり、岩を蹴り上げる場面はタイミングを合わせるのが難しく、何度も何度も取り組みました。成功するたびに自信をつけ、自信がつくと次はお友達の頑張りに気付く子、また登場人物の心情にも気付く子が出てきました。「ぎゃおー！とやめろ、やめろ、やめてくれー！はもっと大きい声で言おう！」「ここは絵本みたいに鬼がにやにや笑うのはどうかな？」などと絵本の世界に入り込み、たくさんの意見が飛び交い、クラスみんなで作り上げた表現遊びとなりました。

発表会当日は、たくさんのお客さんを前に緊張しながらも、一人ひとりが一生懸命に頑張る立派な姿に胸が熱くなりました。発表会が終わり部屋に戻ると「緊張したけど、めっちゃ楽しかった！」と口々に笑顔いっぱい話してくれました。

発表会が終わってからも子ども達は、絵本を読んだり歌を歌ったりして楽しんでいます。



ピアノカ 「ぶんぶんぶん」  
「かわはよんでいる」  
日本語の歌 「きみとぼくのラララ」  
英語の歌  
I've been Working on the Railroad」  
表現遊び 「まゆとおに」

